故障かな？！と思ったら

⚠ 注意

分解禁止

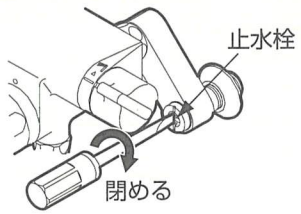
この説明書に記載された項目以外は分解・改造しないでください。

破損して、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.32)をご確認ください。

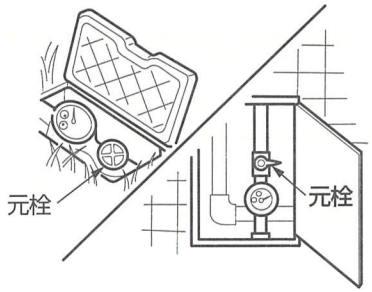
緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を閉めてください。



マイナスドライバーを差し込み、止水栓を閉める。

それでも止まらない場合は元栓を閉める。

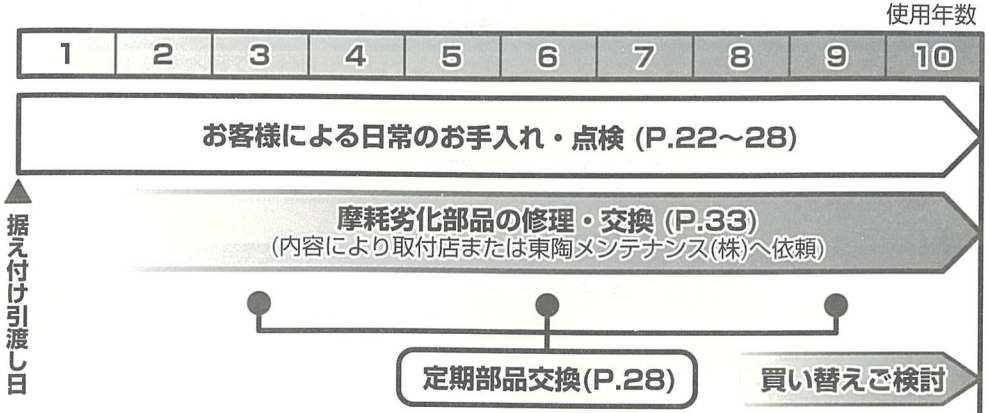


修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が止まらない	シャワー開閉ハンドルは止水位置に合っていますか。（全閉になっていますか。）	シャワー開閉ハンドルを止水位置に合わせる。	13ページ
	定量ハンドルの目盛り「止」がポイント位置とずれていませんか。	定量ハンドルの目盛りを確認する。	13ページ
	定量ハンドルの動きを妨げていませんか。	定量ハンドルまわりを確認する。	6ページ
	シート部にごみが付着していませんか。	自動バルブの掃除をする。	25・26ページ
	バルブの小穴が目詰まりしていませんか。	自動バルブの掃除をする。	25・26ページ
	シャワーからの水垂れはシャワーヘッド内部の残留水が排出されるものです。故障ではありません。	—	7ページ
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	14ページ
	吐水口・フィルターの目詰まりはありませんか。	吐水口・フィルターの掃除をする。	22~24ページ
	ガス給湯機と組み合せてご使用の場合、能力切り替え式のものでは適正能力にセットされていますか。	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする。	—
	吐水口・フィルターは凍っていませんか。	吐水口・フィルター部分にぬるま湯をかける。	21ページ
高温しか出ない	水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	14ページ
低温しか出ない	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
	湯側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	14ページ

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
温度調節がうまくできない	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
	吐水口・フィルターの目詰まりはありませんか。	吐水口・フィルターの掃除をする。	22~24ページ
	温度調節ハンドルの設定は合っていますか。	温度調節ハンドルの設定を確認する。	11ページ
	湯側・水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	14ページ
湯量が大きく違う	湯量の設定を間違えていませんか。	定量ハンドルの目盛りを確認する。	15ページ
	定量ハンドルの動きを妨げていませんか。	定量ハンドルまわりを確認する。	6ページ

止水栓の位置がわからない場合は、「各部のなまえ」（P.8）を参照してください。
または、お求めの取付店にお問い合わせください。

アフターサービス



【修理を依頼する前に「故障かな？！と思ったら」(P.29)をご確認ください!】

保証書（この説明書のP.34が保証書になっています）

●この商品は保証書の内容に従って保証されています。据え付け引渡し日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

●保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.33)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された部品・商品は東陶機器(株)の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。